

新ドメイン対応ガイド~EC-CUBE~



VeriTrans 4G

新ドメイン対応ガイド

~EC-CUBE~

Ver. 1.0.1 (2024年2月~)

## 目次

1 はじめに.....	3
2 EC-CUBE 2系をご利用の場合.....	4
2.1 決済モジュールのバージョン (EC-CUBE2) .....	4
2.2 接続先の設定 (EC-CUBE2) .....	4
2.3 検証用取引の実行 (EC-CUBE2) .....	5
2.4 検証結果の確認 (EC-CUBE2) .....	5
2.5 本番での検証結果の確認 (EC-CUBE2) .....	6
3 EC-CUBE 3系をご利用の場合.....	7
3.1 検証環境への接続設定 (EC-CUBE3) .....	7
3.2 検証用取引の実行 (EC-CUBE3) .....	8
3.3 検証結果の確認 (EC-CUBE3) .....	8
3.4 本番での検証結果の確認 (EC-CUBE3) .....	9
4 EC-CUBE 4.0/4.1系をご利用の場合.....	10
4.1 決済プラグインのバージョン (EC-CUBE4.0/4.1) .....	10
4.2 接続先の設定 (EC-CUBE4.0/4.1) .....	10
4.3 検証用取引の実行 (EC-CUBE4.0/4.1) .....	11
4.4 検証結果の確認 (EC-CUBE4.0/4.1) .....	12
4.5 本番での検証結果の確認 (EC-CUBE4.0/4.1) .....	13
5 EC-CUBE 4.2系をご利用の場合.....	14
5.1 決済プラグインのバージョン (EC-CUBE4.2) .....	14
5.2 接続先の設定 (EC-CUBE4.2) .....	14
5.3 検証用取引の実行 (EC-CUBE4.2) .....	15
5.4 検証結果の確認 (EC-CUBE4.2) .....	16
5.5 本番での検証結果の確認 (EC-CUBE4.2) .....	16
6 ブラウザの画面遷移に関する補足.....	18
7 参考情報.....	18

## 新ドメイン対応ガイド~EC-CUBE~

### 改訂履歴

2024/1 : Ver1.0.0 リリース

2024/2 : Ver1.0.1 リリース

EC-CUBE2 決済モジュールの一時公開停止に伴う変更

# 1 はじめに

---

EC-CUBE の「決済モジュール」および「決済プラグイン」をご利用の加盟店様におかれましては、以下に示す手順で接続先変更を行って頂きますようお願いいたします。

接続先変更を行い検証を行って頂く際は、ダミーモードで疎通確認を行って頂いたうえで、**最終確認として本番モードでの接続検証を行ってください。**

接続検証完了後、接続先の設定は元に戻さずそのまま運用をお願いします。

1. 接続先の設定
2. ダミーモードでの取引実行
3. ダミーモードでの検証結果の確認
4. 本番モードでの取引実行
5. 本番モードでの検証結果の確認

本文中に、EC-CUBE のインストールディレクトリを{EC-CUBE}と記載しています。

例 {EC-CUBE}/data/downloads/module/mdl\_sbivt3g/define.php

2024年4月以降に接続先を変更した決済モジュールおよび、決済プラグインを公開予定です。

EC-CUBE 2 決済モジュール Ver.1.5.0

EC-CUBE 4.0/4.1 系 決済プラグイン Ver.1.11.0

EC-CUBE 4.2 系 決済プラグイン Ver.2.3.0

アップデート方法については該当するバージョンの導入マニュアルの該当箇所をご覧ください。

- ・ EC-CUBE 2 系 操作マニュアル「決済モジュールのバージョンアップ時の注意点等」
- ・ EC-CUBE 4.0/4.1 系、EC-CUBE 4.2 系 導入マニュアル「3.5 アップデート」

## 2 EC-CUBE 2 系をご利用の場合

---

### 2.1 決済モジュールのバージョン (EC-CUBE2)

#### ◆ Ver.1.4.6 以下をご利用の場合

現在ご利用の決済モジュールは、不具合がございますので Ver.1.5.0 にバージョンアップをお願いいたします。

※現在、決済モジュールの不具合により公開を一時中止しております。Ver.1.5.0 のリリースまで今しばらくお待ちください。

#### ◆ Ver.1.4.7 以降、Ver1.5.0 未満をご利用の場合

後述する変更手順（接続先の設定）にしたがって接続先の設定をお願いいたします。

#### ◆ Ver.1.5.0 をご利用の場合（2024 年 4 月以降リリース予定）

接続先の設定は不要です。「2.3 検証用取引の実行」からお願いいたします。

※アップデートの方法は、操作マニュアル「決済モジュールのバージョンアップ時の注意点等」をご確認ください。

### 2.2 接続先の設定 (EC-CUBE2)

#### (1) トークン URL の変更

決済モジュールの設定ファイルを変更してください。  
設定ファイルのパスと、設定方法を以下に示します。

- ・設定ファイルのパス

```
{EC-CUBE}/data/downloads/module/mdl_sbivt3g/define.php
```

- ・トークン URL の変更

```
旧：define('MDL_SBIVT3G_GET_TOKEN_URL', 'https://api.veritrans.co.jp/4gtoken');
```

```
新：define('MDL_SBIVT3G_GET_TOKEN_URL', 'https://api3.veritrans.co.jp/4gtoken');
```

#### (2) 接続先 URL の変更

決済モジュールの設定ファイルを変更してください。  
設定ファイルのパスと、設定方法を下表に示します。

- ・設定ファイルのパス

```
{EC-CUBE}/data/downloads/module/mdl_sbivt3g/tgMdkPHP/tgMdk/3GPSMDK.properties
```

- ・接続先 URL の変更

旧：HOST\_URL = <https://api.veritrans.co.jp:443>

新：HOST\_URL = <https://api3.veritrans.co.jp:443>

## 2.3 検証用取引の実行（EC-CUBE2）

### (1) マーチャント情報および本番モード/ダミーモードの切替え

EC-CUBE 管理画面のメニューより、「オーナーズストア」－「モジュール管理」でモジュール一覧を取得し、ペリトランスモジュールの「設定」より切替えが可能です。

#### ダミーモードの設定

ダミーモードでテストを実施する場合は、以下の項目を設定してください。

ダミーモード（ ダミーモードで稼働する に✓を付けてください。）

▼全決済共通設定	
マーチャントCCID※	<input type="text"/>
マーチャント認証鍵※	<input type="text"/>
トークンAPIキー※	<input type="text"/>
ダミーモード	<input checked="" type="checkbox"/> ダミーモードで稼働する
取引IDプレフィックス	<input type="text"/> ※半角英数字、“-”(ハイフン)、“_”(アンダースコア)が設定可能

### (2) 検証用取引

ダミーモードにて取引要求を送信するために購入操作を行い、処理が成功することをご確認ください。クレジットカード決済での購入操作を行ってください。この時、必ずクレジットカード番号の入力を行ってください。入力するクレジットカード番号はテスト用の番号をお使いください。

- ・テスト用クレジットカード番号

VISA：4111111111111111

JCB：3528000000000007

※トークンの検証も兼ねておりますので、かんたん決済（前回のカード番号でのお支払い）は利用せずクレジットカード番号を入力してください。

※クレジットカード決済の契約が無い場合は、他の決済を行ってください。

## 2.4 検証結果の確認（EC-CUBE2）

決済モジュールのログで、新しい接続先に向けて送信されていることをご確認ください。

### (1) 決済モジュールのログファイル出力先

{EC-CUBE}/data/logs/mdk\_php.log

※ ログ出力先を変更している場合は、以下のファイルに設定されているパスをご確認ください。

{EC-CUBE}/data/downloads/module/mdl\_sbivt3g/tgMdkPHP/tgMdk/log4php.properties

(2) ログの確認方法

- ・ 接続先 URL の確認

以下のように新しい接続先の URL が出力されていることをご確認ください。

connect url ==> [https://api3.veritrans.co.jp:443/.....](https://api3.veritrans.co.jp:443/)

- ・ 結果ステータスの確認

結果のログに含まれる”mstatus”が”success”であることをご確認ください。

(3) エラー時の対応

再度、接続先の設定をご確認ください。

接続に失敗した場合は、ログに出力されているエラーの内容をご確認ください。

OS やミドルウェアのログも合わせてご確認ください。WEB サーバー（apache のログ等）に何らかのエラーが出力されている場合がございます。

(4) 検証用の注文の取消の操作を行ってください。

## 2.5 本番での検証結果の確認（EC-CUBE2）

先ほどと同じ手順で、本番モードにて接続確認を行います。

(1) マーチャント情報および本番モード/ダミーモードの切替え

本番モードの設定

本番モードでテストを実施する場合は、以下の項目を設定してください。

ダミーモード（ ダミーモードで稼働する の✓を外してください。）

▼全決済共通設定	
マーチャントCCID※	<input type="text"/>
マーチャント認証鍵※	<input type="text" value="....."/>
トークンAPIキー※	<input type="text"/>
ダミーモード	<input type="checkbox"/> ダミーモードで稼働する
取引IDプレフィックス	<input type="text"/> ※半角英数字、“-”(ハイフン)、“_”(アンダースコア)が設定可能

(2) 2.3 で行った操作と同じように購入操作を行い、処理が成功することをご確認ください。

(3) 2.4 で行った確認作業を行ってください。

(4) 本番モードで決済が成立する操作を行った場合は、必ず取消の操作を行ってください。

## 3 EC-CUBE 3系をご利用の場合

### 3.1 検証環境への接続設定 (EC-CUBE3)

(1) マーチャント情報および本番モード/ダミーモードの切替え

EC-CUBE 管理画面のメニューより、「オーナーズストア」－「プラグイン」－「プラグイン一覧」を開き、VeriTrans3G プラグインの「設定」より行ってください。

#### ダミーモードの設定

ダミーモードでテストを実施する場合は、以下の項目を設定してください。

ダミーモード (  ダミーモードで稼働 を選択してください。)

The screenshot shows the '設定' (Settings) page for the VeriTrans3G plugin. It includes fields for 'マーチャントCCD', 'マーチャント認証鍵', 'マーチャントID', 'ハッシュシード', 'Server Key', and 'Client Key'. There is a section for '有効にする決済方法' (Payment methods to be enabled) with checkboxes for Credit Card, Convenience Store, Net Bank, ATM, Internet Banking, and Alipay. Below this, there are radio buttons for 'ダミーモード' (Dummy Mode) and '本番モードで稼働' (Operate in production mode). The 'ダミーモード' radio button is selected and highlighted with a red box. At the bottom, there is a field for '取引IDプレフィックス' (Transaction ID prefix).

(2) トークン URL の変更

決済プラグイン設定ファイルを変更してください。

設定ファイルのパスと、設定方法を以下に示します。

- ・設定ファイルのパス

{EC-CUBE}/app/Plugin/VeriTrans3G/VtDirect/lib/Setting.php

- ・トークン URL の変更

旧 : private \$\_requestHost = "api.veritrans.co.jp";

新 : private \$\_requestHost = "api3.veritrans.co.jp";



### (3) 接続先 URL の変更

決済プラグインの設定ファイルを変更してください。  
設定ファイルのパスと、設定方法を下表に示します。

- ・設定ファイルのパス

{EC-CUBE}/app/Plugin/VeriTrans3G/tgMdkPHP/tgMdk/3GPSMDK.properties

- ・接続先 URL の変更

旧：HOST\_URL = <https://api.veritrans.co.jp:443>

新：HOST\_URL = <https://api3.veritrans.co.jp:443>

## 3.2 検証用取引の実行 (EC-CUBE3)

ダミーモードにて取引要求を送信するために購入操作を行い、処理が成功することをご確認ください。  
クレジットカード決済での購入操作を行ってください。この時、必ずクレジットカード番号の入力を行ってください。

入力するクレジットカード番号はテスト用の番号をお使いください。

- ・テスト用クレジットカード番号

VISA : 4111111111111111

JCB : 3528000000000007

※ワンクリック機能（前回のカード番号でのお支払い）は利用しないでください。

※クレジットカード決済の契約無い場合は、他の決済を行ってください。

## 3.3 検証結果の確認 (EC-CUBE3)

決済プラグインのログで、新しい接続先に向けて送信されていることをご確認ください。

### (1) 決済プラグインのログファイル出力先

{EC-CUBE}/app/logs/mdk.log

※ ログ出力先を変更している場合は、以下のファイルに設定されているパスをご確認ください。

{EC-CUBE}/app/Plugin/VeriTrans3G/tgMdkPHP/tgMdk/log4php.properties

### (2) ログの確認方法

- ・接続先 URL の確認

以下のように新しい接続先の URL が出力されていることをご確認ください。

connect 3gw url ==> [https://api3.veritrans.co.jp:443/ . . . . .](https://api3.veritrans.co.jp:443/)

- ・結果ステータスの確認

結果のログに含まれる”mstatus”が”success”であることをご確認ください。

(3) エラー時の対応

再度、接続先の設定をご確認ください。

接続に失敗した場合は、ログに出力されているエラーの内容をご確認ください。

OS やミドルウェアのログも合わせてご確認ください。WEB サーバー（apache のログ等）に何らかのエラーが出力されている場合がございます。

(4) 検証用の注文の取消の操作を行ってください。

### 3.4 本番での検証結果の確認（EC-CUBE3）

先ほどと同じ手順で、本番モードにて接続確認を行います。

(1) マーチャント情報および本番モード/ダミーモードの切替え

本番モードの設定

本番モードでテストを実施する場合は、以下の項目を設定してください。

ダミーモード（○ 本番モードで稼働 を選択してください。）

The screenshot shows the '設定' (Settings) page for a merchant. It includes fields for 'マーチャントCCD', 'マーチャント認証鍵', 'マーチャントID', 'ハッシュシード', 'Server Key', and 'Client Key'. There is a section for '有効にする決済方法' (Payment methods to be enabled) with checkboxes for 'クレジットカード決済', 'コンビニ決済', 'ネット/バンク決済', 'ATM決済', '銀行ネット決済', 'Alipay決済', '楽天ペイ', 'リクルートかんたん支払い', and 'LINE Pay'. Below this is a note: '\*決済方法毎の対称設定は有効後に本システム設定画面で行います。' (Symmetrical settings for each payment method are performed in this system settings screen after enabling). The 'ダミーモード' (Dummy Mode) section has two radio buttons: '本番モードで稼働' (Operate in Live Mode), which is selected and highlighted with a red box, and 'ダミーモードで稼働' (Operate in Dummy Mode).

(2) 3.2 で行った操作と同じように購入操作を行い、処理が成功することをご確認ください。

(3) 3.3 で行った確認作業を行ってください。

(4) 本番モードで決済が成立する操作を行った場合は、必ず取消の操作を行ってください。

# 4 EC-CUBE 4.0/4.1 系をご利用の場合

## 4.1 決済プラグインのバージョン（EC-CUBE4.0/4.1）

### ◆ Ver.1.10.0 以下をご利用の場合

後述する変更手順（接続先の設定）にしたがって接続先の設定をお願いいたします。

### ◆ Ver.1.11.0 をご利用の場合（2024年4月以降リリース予定）

接続先の設定は不要です。「4.3 検証用取引の実行」からお願いいたします。

※アップデートの方法は、導入マニュアル「3.5 アップデート」をご確認ください。

### ◆ EC-CUBE.4.0.4 以下をご利用の場合

最新の決済プラグインは、EC-CUBE 4.0.5 以上を対象としております。

決済プラグインのアップデートは行えません。

後述する変更手順（接続先の設定）にしたがって接続先の設定をお願いいたします。

### ◆ クラウド版 EC-CUBE をご利用の場合

接続先記載の設定ファイルを編集できませんのでモジュールを最新版に変更する必要がある場合がございます。接続先変更済みの最新版 Ver.1.11.0 にアップデートしてください。接続先の設定は不要です。「4.3 検証用取引の実行」からお願いいたします。

## 4.2 接続先の設定（EC-CUBE4.0/4.1）

### (1) トークン URL の変更

決済プラグインの設定ファイルを変更してください。

設定ファイルのパスと、設定方法を以下に示します。

- ・設定ファイルのパス

{EC-CUBE}/app/Plugin/VeriTrans4G/Resource/config/parameters.yaml

- ・トークン URL の変更

旧：VT4G\_PLUGIN\_TOKEN\_API\_ENDPOINT: <https://api.veritrans.co.jp/4gtoken>

新：VT4G\_PLUGIN\_TOKEN\_API\_ENDPOINT: <https://api3.veritrans.co.jp/4gtoken>

## (2) 接続先 URL の変更

決済プラグインの設定ファイルを変更してください。  
設定ファイルのパスと、設定方法を以下に示します。

- ・設定ファイルのパス

{EC-CUBE}/app/PluginData/VeriTrans4G/tgMdkPHP/tgMdk/3GPSMDK.properties

- ・接続先 URL の変更

旧：HOST\_URL = <https://api.veritrans.co.jp:443>

新：HOST\_URL = <https://api3.veritrans.co.jp:443>

## 4.3 検証用取引の実行 (EC-CUBE4.0/4.1)

### (1) マーチャント情報および本番モード/ダミーモードの切替え

EC-CUBE 管理画面のメニューより、「オーナーズストア」－「プラグイン一覧」でプラグイン一覧を取得し、ベリトランス 4G の「設定」より切替えが可能です。

#### ダミーモードの設定

ダミーモードでテストを実施する場合は、以下の項目を設定してください。

ダミーモード (  ダミーモードで稼働 を選択してください。)

The screenshot shows the '設定' (Settings) page for VeriTrans 4G. It includes several input fields for merchant information and a list of payment methods. At the bottom, there are two radio buttons for 'ダミーモード' (Dummy Mode): '本番モードで稼働' (Operate in production mode) and 'ダミーモードで稼働' (Operate in dummy mode). The 'ダミーモードで稼働' option is selected and highlighted with a red rectangular box.

項目	設定
マーチャントCCID <small>必須</small>	<input type="text"/>
マーチャント認証鍵 <small>必須</small>	<input type="text"/>
マーチャントID	<input type="text"/>
ハッシュシード	<input type="text"/>
トークンAPIキー <small>必須</small>	<input type="text"/>
取引IDプレフィックス	<input type="text"/>
有効にする支払方法 <small>必須</small>	<input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード決済 <input checked="" type="checkbox"/> コンビニ決済 <input checked="" type="checkbox"/> ネットバンク決済 <input checked="" type="checkbox"/> ATM決済 <input type="checkbox"/> 銀聯網決済 <input checked="" type="checkbox"/> Alipay決済 <input checked="" type="checkbox"/> 楽天ペイ <input checked="" type="checkbox"/> 楽天ペイV2 <input type="checkbox"/> リクルートかんたん支払い <input checked="" type="checkbox"/> LINE Pay <input checked="" type="checkbox"/> PayPal決済 <input checked="" type="checkbox"/> PayPay
ダミーモード <small>必須</small>	<input type="radio"/> 本番モードで稼働 <input checked="" type="radio"/> <b>ダミーモードで稼働</b>

\*支払方法ごとの詳細設定はプラグイン設定完了後に支払方法設定画面で行います。

## (2) 検証用取引

ダミーモードにて取引要求を送信するために購入操作を行い、処理が成功することをご確認ください。クレジットカード決済での購入操作を行ってください。この時、必ずクレジットカード番号の入力を行ってください。入力するクレジットカード番号はテスト用の番号をお使いください。

- ・テスト用クレジットカード番号

VISA : 4111111111111111

JCB : 3528000000000007

※トークンの検証も兼ねておりますので、かんたん決済（前回のカード番号でのお支払い）は利用せずクレジットカード番号を入力してください。

※クレジットカード決済の契約が無い場合は、他の決済を行ってください。

## 4.4 検証結果の確認（EC-CUBE4.0/4.1）

決済プラグインのログで、新しい接続先に向けて送信されていることをご確認ください。

### (1) 決済プラグインのログファイル出力先

- ・ターミナルによる確認

{EC-CUBE}/var/log/mdk.log

※ ログ出力先を変更している場合は、以下のファイルに設定されているパスをご確認ください。

{EC-CUBE}/app/PluginData/VeriTrans4G/tgMdkPHP/tgMdk/log4php.properties

- ・管理画面による確認

EC-CUBE 管理画面のメニューより、「設定」－「システム設定」－「ペリトランス 4G ログダウンロード」でログファイルをダウンロード可能です。



### (2) ログの確認方法

- ・接続先 URL の確認

以下のように新しい接続先の URL が出力されていることをご確認ください。

connect url ==> <https://api3.veritrans.co.jp:443/> . . . . .

- ・結果ステータスの確認

結果のログに含まれる”mstatus”が”success”であることをご確認ください。

### (3) エラー時の対応

再度、接続先の設定をご確認ください。

接続に失敗した場合は、ログに出力されているエラーの内容をご確認ください。

OS やミドルウェアのログも合わせてご確認ください。WEB サーバー（apache のログ等）に何らかのエラーが出力されている場合がございます。

(4) 検証用の注文の取消の操作を行ってください。

## 4.5 本番での検証結果の確認（EC-CUBE4.0/4.1）

先ほどと同じ手順で、本番モードにて接続確認を行います。

(1) マーチャント情報および本番モード/ダミーモードの切替え

本番モードの設定

本番モードでテストを実施する場合は、以下の項目を設定してください。

ダミーモード（○ 本番モードで稼働 を選択して下さい。）

設定

マーチャントCCID **必須**

マーチャント認証鍵 **必須**

マーチャントID

ハッシュシード

トークンAPI キー **必須**

取引IDプレフィックス

有効にする支払方法 **必須**

- クレジットカード決済
- コンビニ決済
- ネットバンク決済
- ATM決済
- 銀聯ネット決済
- Alipay決済
- 楽天ペイ
- 楽天ペイV2
- リクルートかんたん支払い
- LINE Pay
- PayPal決済
- PayPay

\*支払方法ごとの詳細設定はプラグイン設定完了後に支払方法設定画面で行います。

ダミーモード **必須**

本番モードで稼働

ダミーモードで稼働

(2) 4.3 で行った操作と同じように購入操作を行い、処理が成功することをご確認ください。

(3) 4.4 で行った確認作業を行ってください。

(4) 本番モードで決済が成立する操作を行った場合は、必ず取消の操作を行ってください。

## 5 EC-CUBE 4.2 系をご利用の場合

---

### 5.1 決済プラグインのバージョン（EC-CUBE4.2）

◆ Ver.2.2.0 以下をご利用の場合

後述する変更手順（接続先の設定）にしたがって接続先の設定をお願いいたします。

◆ Ver.2.3.0 をご利用の場合（2024 年 4 月以降リリース予定）

接続先の設定は不要です。「5.3 検証用取引の実行」からお願いいたします。

※アップデートの方法は、導入マニュアル「3.5 アップデート」をご確認ください。

◆ クラウド版 EC-CUBE をご利用の場合

接続先記載の設定ファイルを編集できませんのでモジュールを最新版に変更する必要があります。接続先変更済みの最新版 Ver.2.3.0 にアップデートしてください。接続先の設定は不要です。「5.3 検証用取引の実行」からお願いいたします。

### 5.2 接続先の設定（EC-CUBE4.2）

(1) トークン URL の変更

決済プラグインの設定ファイルを変更してください。

設定ファイルのパスと、設定方法を以下に示します。

- ・設定ファイルのパス

{EC-CUBE}/app/Plugin/VeriTrans4G2/Resource/config/parameters.yaml

- ・トークン URL の変更

旧：VT4G\_PLUGIN\_TOKEN\_API\_ENDPOINT: <https://api.veritrans.co.jp/4gtoken>

新：VT4G\_PLUGIN\_TOKEN\_API\_ENDPOINT: <https://api3.veritrans.co.jp/4gtoken>

(2) 接続先 URL の変更

決済プラグインの設定ファイルを変更してください。

設定ファイルのパスと、設定方法を以下に示します。

- ・設定ファイルのパス

{EC-CUBE}/app/PluginData/VeriTrans4G2/tgMdkPHP2/veritrans/tgmdk/src/tgMdk/3GPSMDK.properties

- ・接続先 URL の変更

旧 : HOST\_URL = <https://api.veritrans.co.jp:443>

新 : HOST\_URL = <https://api3.veritrans.co.jp:443>

## 5.3 検証用取引の実行 (EC-CUBE4.2)

### (1) マーチャント情報および本番モード/ダミーモードの切替え

EC-CUBE 管理画面のメニューより、「オーナーズストア」－「プラグイン一覧」でプラグイン一覧を取得し、ベリトランス 4G の「設定」より切替えが可能です。

#### ダミーモードの設定

ダミーモードでテストを実施する場合は、以下の項目を設定してください。

ダミーモード (  ダミーモードで稼働 を選択してください。)

The screenshot shows the '設定' (Settings) page for a merchant. It contains several input fields and a list of payment methods. At the bottom, there are two radio buttons for the mode: '本番モードで稼働' (Operate in production mode) and 'ダミーモードで稼働' (Operate in dummy mode). The 'ダミーモードで稼働' option is selected and highlighted with a red box.

項目	設定
マーチャントCCID <small>必須</small>	<input type="text"/>
マーチャント認証鍵 <small>必須</small>	<input type="text"/>
マーチャントID	<input type="text"/>
ハッシュシード	<input type="text"/>
トークンAPIキー <small>必須</small>	<input type="text"/>
取引IDプレフィックス	<input type="text"/>
有効にする支払方法 <small>必須</small>	<input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード決済 <input checked="" type="checkbox"/> コンビニ決済 <input checked="" type="checkbox"/> ネットバンク決済 <input checked="" type="checkbox"/> ATM決済 <input type="checkbox"/> 銀聯ネット決済 <input checked="" type="checkbox"/> Alipay決済 <input checked="" type="checkbox"/> 楽天ペイ <input checked="" type="checkbox"/> 楽天ペイV2 <input type="checkbox"/> リクルートかんたん支払い <input checked="" type="checkbox"/> LINE Pay <input checked="" type="checkbox"/> PayPal決済 <input checked="" type="checkbox"/> PayPay
ダミーモード <small>必須</small>	<input type="radio"/> 本番モードで稼働 <input checked="" type="radio"/> <b>ダミーモードで稼働</b>

\*支払方法ごとの詳細設定はプラグイン設定完了後に支払方法設定画面で行います。

### (2) 検証用取引

ダミーモードにて取引要求を送信するために購入操作を行い、処理が成功することをご確認ください。クレジットカード決済での購入操作を行ってください。この時、必ずクレジットカード番号の入力を行ってください。入力するクレジットカード番号はテスト用の番号をお使いください。

- ・テスト用クレジットカード番号

VISA : 4111111111111111

JCB : 3528000000000007



※トークンの検証も兼ねておりますので、かんたん決済（前回のカード番号でのお支払い）は利用せずクレジットカード番号を入力してください。

※クレジットカード決済の契約無い場合は、他の決済を行ってください。

## 5.4 検証結果の確認（EC-CUBE4.2）

決済プラグインのログで、新しい接続先に向けて送信されていることをご確認ください。

### (1) 決済プラグインのログファイル出力先

- ・ターミナルによる確認

{EC-CUBE}/var/log/vt4g/mdk-yyyy-mm-dd.log

- ・管理画面による確認

EC-CUBE 管理画面のメニューより、「設定」－「システム設定」－「ベリトランス 4G ログダウンロード」でログファイルをダウンロード可能です。



### (2) ログの確認方法

- ・接続先 URL の確認

以下のように新しい接続先の URL が出力されていることをご確認ください。

connect url ==> [https://api3.veritrans.co.jp:443/.....](https://api3.veritrans.co.jp:443/)

- ・結果ステータスの確認

結果のログに含まれる”mstatus”が”success”であることをご確認ください。

### (3) エラー時の対応

再度、接続先の設定をご確認ください。

接続に失敗した場合は、ログに出力されているエラーの内容をご確認ください。

OS やミドルウェアのログも合わせてご確認ください。WEB サーバー（apache のログ等）に何らかのエラーが出力されている場合がございます。

### (4) 検証用の注文の取消の操作を行ってください。

## 5.5 本番での検証結果の確認（EC-CUBE4.2）

先ほどと同じ手順で、本番モードにて接続確認を行います。

### (1) マーチャント情報および本番モード/ダミーモードの切替え

本番モードの設定

本番モードでテストを実施する場合は、以下の項目を設定してください。

ダミーモード（○ 本番モードで稼働 を選択してください。）

設定

マーチャントCCID <b>必須</b>	<input type="text"/>
マーチャント認証鍵 <b>必須</b>	<input type="text"/>
マーチャントID	<input type="text"/>
ハッシュシード	<input type="text"/>
トークンAPI キー <b>必須</b>	<input type="text"/>
取引IDプレフィックス	<input type="text"/>
有効にする支払方法 <b>必須</b>	<input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード決済 <input checked="" type="checkbox"/> コンビニ決済 <input checked="" type="checkbox"/> ネットバンク決済 <input checked="" type="checkbox"/> ATM決済 <input type="checkbox"/> 銀聯網決済 <input checked="" type="checkbox"/> Alipay決済 <input checked="" type="checkbox"/> 楽天ペイ <input checked="" type="checkbox"/> 楽天ペイV2 <input type="checkbox"/> リクルートかんたん支払い <input checked="" type="checkbox"/> LINE Pay <input checked="" type="checkbox"/> PayPal決済 <input checked="" type="checkbox"/> PayPay <small>*支払方法ごとの詳細設定はプラグイン設定完了後に支払方法設定画面で行います。</small>
ダミーモード <b>必須</b>	<input checked="" type="radio"/> 本番モードで稼働 <input type="radio"/> ダミーモードで稼働

(2) 5.3 で行った操作と同じように購入操作を行い、処理が成功することをご確認ください。

(3) 5.4 で行った確認作業を行ってください。

(4) 本番モードで決済が成立する操作を行った場合は、必ず取消の操作を行ってください。

## 6 ブラウザの画面遷移に関する補足

---

決済フローに消費者ブラウザが介在する場合の、ブラウザから決済サーバーに遷移する際のアクセス URL の制御は、弊社にて順次切り替えを行いますが、当面の間は旧ドメインに遷移することになります。加盟店サーバーからのアクセス URL のドメインを新ドメインに変更しても、ブラウザからの遷移時には旧ドメインにアクセスする状態が続きますが、これは正常な挙動ですのでご安心ください。2025 年 2 月までにはすべての接続が新ドメイン環境に切り替わります。

## 7 参考情報

---

- 新ルート証明書 :DigiCert Global Root G2 (S/N: 033af1e6a711a9a0bb2864b11d09fae5)  
<https://cacerts.digicert.com/DigiCertGlobalRootG2.crt.pem>
- SSL/TLS サーバー証明書のルート証明書、および中間 CA 証明書変更に関するご案内  
<https://knowledge.digicert.com/ja/jp/generalinformation/INFO2525.html>
- レポジトリサイト(公式)  
<https://www.digicert.com/kb/digicert-root-certificates.htm>